

犬や猫などの



ペットを飼う前に 考えてほしいこと。



犬や猫などの愛玩動物(ペット)を飼うということは、
その一生について責任を持つことです。

単に「かわいい」と思う気持ちだけでペットを飼うのはいかがなものでしょうか。
命あるペットを飼い始める前には、必ず家族全員で様々なことをよく話し合い、
将来のこともふまえて深く考えなければなりません。

“ペットを飼う”という意味を十分理解し、その命に一生責任を持って正しく飼いましょう。

🔍 飼う前にチェックしてみよう check!

☑️ 飼おうとするペットの習性や行動の特性、 飼育に必要な環境について調べましたか？

飼育環境によっては「飼いたい動物」=「飼える動物」とは限りません。飼い主は飼いたいペットの習性や行動の特性を調べた上で、飼うための十分なスペースを確保するなどの適正な飼育環境づくりや、適切なしつけを行い、問題行動が起きないように努めなければなりません。ペットの鳴き声や臭い、糞尿の処理の仕方などが、近隣住民とのトラブルを招いてしまう場合があります。

☑️ そもそもペットを飼うことができる住宅ですか？

マンションやアパートなどの集合住宅ではペットの飼育が禁止である場合や、ペットの飼育が可能であっても動物の種類や大きさ、数などに制限が設けられている場合があります。必ず事前に確認しましょう。



☑️ 生涯にわたる計画を立ててみましたか？



ペットを飼っている間、飼い主の人生には様々な転機があります。進学、就職、転居、結婚や出産など、ライフスタイルに変化があった時でも、ペットを飼い続けることができるかを前もってよく考えましょう。

また、犬や猫は20年以上生きる場合もあり、ペットの高齢化により様々な病気や症状が出てくる場合があります。ペットに介護が必要になり、また、それが長期に及ぶような場合には、家族全員の協力を得て世話していくことは欠かせません。(特に大型犬の介護には、多大な労力を要します。)

ペットを飼うに当たって、そのペットが生涯を終えるまで、飼い主として自分の健康と体力が続くのか、また飼い主の不慮の事故や病気などで飼うことが難しくなった場合はどうするのかなど、万が一のことを想定して、ペットを預けられる方や代わりに世話をしてくれる方を事前に見つけておきましょう。